

会 議 記 録

会議名 建設常任委員会

開催日 平成26年6月19日(木) 開会 午前10時00分

閉会 午前10時11分

出席者 委 員 委員長 入 野 登志子
大 谷 好 一 大 出 三 夫 大阿久 岩 人
長 芳 孝 海老原 恵 子 岡 賢 治
高 岩 義 祐
議 長 関 口 孫一郎
傍 聴 者 青 木 一 男 広 瀬 昌 子 小久保 かおる
古 沢 ちい子 白 石 幹 男 平 池 紘 士
針 谷 正 夫 千 葉 正 弘 増 山 敬 之
広 瀬 義 明 福 富 善 明 大 武 真 一
福 田 裕 司

事務局職員 事務局長 赤羽根 則 男 議事課長 稲 葉 隆 造
主 査 石 塚 誠 主 任 福 田 博 紀

委員会条例第21条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

建設水道部長	佐藤	昭二
岩舟総合支所長	大島	純一
道路課長	鈴木	進
岩舟総合支所都市建設課長	水落	恒夫

平成26年第3回栃木市議会定例会
建設常任委員会議事日程

平成26年6月19日 午前10時開議 議会会議室

日程第1 議案第78号 平成26年度栃木市一般会計補正予算（第3号）（所管関係部分）

◎開会及び開議の宣告

○委員長（入野登志子君） ただいまの出席委員は8名で、定足数に達しております。

ただいまから建設常任委員会を開会いたします。

（午前10時00分）

◎諸報告

○委員長（入野登志子君） 当常任委員会に付託された案件は、各常任委員会議案等付託区分表のとおりであります。

◎議事日程の報告

○委員長（入野登志子君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎議案第78号の上程、説明、質疑、討論、採決

○委員長（入野登志子君） ただいまから議事に入ります。

日程第1、議案第78号 平成26年度栃木市一般会計補正予算（第3号）の所管関係部分を議題といたします。

当局から説明を求めます。

なお、説明欄に記載されております金額については、読み上げを省略していただいで結構でございます。

当局からの説明をお願いします。

水落岩舟都市建設課長。

○岩舟総合支所都市建設課長（水落恒夫君） ただいまご上程をいただきました議案第78号 平成26年度栃木市一般会計補正予算（第3号）のうち、所管部分につきましてご説明いたします。

歳出からご説明いたしますので、30、31ページをお開きください。8款2項2目道路維持費についてご説明いたします。補正額は424万4,000円の増額であります。右の説明欄をごらんください。道普請事業費につきましては、小野口町地内の市道D-89号線の整備を地元自治会から道普請事業で整備したいとの申請がありましたので、この計画策定に必要となる測量、設計業務委託料を増額するものであります。

続きまして、3目道路新設改良費についてご説明いたします。補正額は2,950万円の増額であります。右の説明欄をごらんください。1行目の市道I98号線道路改良事業につきましては、岩舟町下津原地内の生活道路の整備でありまして、延長は約140メートルの市道改良工事費及び電柱等の物件移転補償金を増額するものであります。

次の市道 I 222号線道路改良事業費につきましては、岩舟町和泉地内の生活道路の整備でありまして、本年度で完了となります。延長は160メートルの市道改良事業及び電柱等の物件移転補償金を増額するものであります。

次の市道 I 223号線道路改良事業費につきましては、岩舟町鷺巣地内の県道岩舟停車場線交差点から大平地域を連絡します幹線道路の改良を進めるもので、県道岩舟停車場線から未改良区間の延長550メートルの用地測量及び用地調査を行うため、委託料を増額するものであります。

以上で歳出の所管部分の説明を終わります。

歳入につきましては、所管部分はありませんので、以上で6月補正予算の所管部分の説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（入野登志子君） 以上で当局の説明は終わりました。

ただいまから質疑に入ります。

なお、質疑に際しましては、一問一答の方法で、ページ数もお知らせ願います。

質疑はありませんか。

海老原委員。

○委員（海老原恵子君） 31ページの道普請事業についてお伺いします。

道普請事業、多分予算はなかったわけで、この補正予算が全ての予算となるのでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） ご質問にお答えをいたします。

予算につきましては、項目保存ということで予算をとっておきまして、道普請事業につきましては、地域の要望によって行う事業でございますので、地域でまとまった時点で補正をさせていただきます。対応させていただいている事業でございます。

○委員長（入野登志子君） 海老原委員。

○委員（海老原恵子君） この事業は、どのような事業となっているのでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） この事業につきましては、市民協働の道づくりでございまして、市と市民の方と両方の協力によって行っている事業でございます。市のほうでは例えば測量等や、また登記、資材の支給等をやっております。資材の支給費につきましては、300万円を限度に原材料の支給ということでやっております。また、地域の方におかれましては、労力の提供と、土地の寄附ですか、これを市民の方からいただきまして、行っている事業でございます。

○委員長（入野登志子君） 海老原委員。

○委員（海老原恵子君） このたび小野口町のほうでこの事業に取り組みれるということですがけれども、何件の皆さんが取り組みれるのでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） これにつきましては、市道のD-89号線ということで、延長約130メートルございます。その地域にお住まいの住民の方、その路線の沿線の方、5名だと思っております、5名の方からの要望がありまして、私どものほうでは予算化をして対応させていただくということになるかと思っております。

○委員長（入野登志子君） 海老原委員。

○委員（海老原恵子君） それは道路の拡幅ということでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） はい。現道が2メートル70でございまして、計画幅員を4メートルにするものでございます。

あと、先ほど5名と申し上げましたが、済みません。6名ということで修正させていただきます。

○委員長（入野登志子君） 海老原委員。

○委員（海老原恵子君） 4メートルに拡幅される道路の土地というのは、寄附をいただけるのでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） はい。地元のほうと調整をいたしまして、寄附をいただけるということで今回予算化をさせていただきました。

○委員長（入野登志子君） 海老原委員。

○委員（海老原恵子君） この424万4,000円ですか、この費用全部をこの130メートルの道路の測量、設計等に充てるのか、資材料とかも入っているのでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） 基本的には業務委託料でございます。基準点測量、平面測量、また縦横断測量、境界確認、また地積測量図等の作成でございます。この地積測量図等を持ちまして、最終的には登記のほうにその書類を使わせていただきます。資材等につきましては、また補正で対応させていただきます。

○委員長（入野登志子君） 海老原委員。

○委員（海老原恵子君） それでは、費用としては全体で市が負担する費用は幾らぐらいになるのでしょうか。

○委員長（入野登志子君） 鈴木道路課長。

○道路課長（鈴木 進君） 今回予算措置をさせていただいたのは、まず測量に係る費用でございます。今回測量いたしまして、例えば擁壁が必要だとか、いろいろその辺が明確になってくるかと思っております。それを次の補正でさせていただくこととなりますが、測量してみないと実際どのような資材を支給をしたらいいのかというのが明確になりませんので、今回の測量をもってどのような支給をするというのを決めさせていただきたいと考えております。

○委員（海老原恵子君） 以上です。

○委員長（入野登志子君） いいですか。

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（入野登志子君） では、ないようでありますので、これをもって質疑を終了いたします。

ただいまから討論に入ります。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

○委員長（入野登志子君） 討論省略の声がありますが、討論を省略することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（入野登志子君） ご異議なしと認め、討論を省略することに決定いたします。

ただいまから議案第78号 平成26年度栃木市一般会計補正予算（第3号）の所管関係部分を採決いたします。

本案は原案を可決すべきものとするにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（入野登志子君） ご異議なしと認めます。

したがって、議案第78号の所管関係部分は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

◎閉会の宣告

○委員長（入野登志子君） 以上で当常任委員会の審査は終了いたしました。

なお、審査報告書及び委員長報告の作成につきましては、正副委員長にご一任願います。

これをもって建設常任委員会を閉会いたします。

ご苦勞さまでした。ありがとうございます。

（午前10時11分）